

削減可能性都市を  
**吹き飛ばせ!**

# 効果的なシティ プロモーションを

「小川町? 知らないよ」では何も始まらない

DATA-7  
(仮称)おがわまち  
サポーター登録者数

基準値	目標値
一件 (H30年度)	→* <b>5,000人</b> (R6年度)

DATA-8  
町ホームページへの  
アクセス件数

基準値	目標値
724,905件 (H30年度)	累計 →* <b>3,700,000件</b> (R2-6年度)

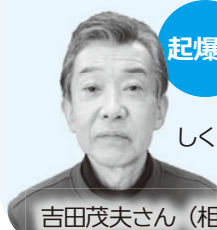


どちらも町の「玄関口」。訪れた方に感動を与えるような仕掛けを!

**Q** どのような施設になるのか。  
**A** 楽市おがわと移住サポートセンターをこの場所へ移転します。また、サイクリストの対応スペースを確保し、町内を巡る拠点としてバス待合所も考えています。令和3年度のオープンを予定しています。

## 旧二葉支店の改修

**Q** 道の駅と伝統工芸会館について、町はサウンディング型市場調査（民間事業者に広く意見や提案を求めること）を行った。周辺施設を含めた拡張を検討しているのか。  
**A** 最上位計画である第5次総合振興計画では、周辺一帯を観光ゾーンとして位置づけていますが、基本的にはエリアを拡大せず、駐車場を含んだ敷地内での計画を策定しています。



**起爆剤** 衰退ムード漂う中心市街地の発展起爆剤となり、それぞれのお店がより楽しく、より魅力度アップを目指すきっかけになることを願っています。

吉田茂夫さん（相生町）

観光客のおかげで、週末は平日の2倍の売上に。旧二葉支店が観光発信の拠点に整備されれば、経済効果を図れると思います。



清水洋治さん（大関町）

# 魅力・活カアツプ

人に与える第一印象が、最後までイメージを引きずると言う。ならば、中途半端ではなく、徹底的にやるべきだ。

▼こちらもチェック!  
小川町観光協会



削減可能性都市を  
**吹き飛ばせ!**

# めざせ! 「子育ての町おがわ」

ココットや自然環境の魅力をもっとアピールせよ

DATA-5  
結婚新生活を応援する  
補助制度活用件数

基準値	目標値
一件 (H30年度)	累計 →* <b>10件</b> (R2-6年度)

DATA-6 (年少人口)  
14歳以下の子ども  
の減少数

基準値	目標値
年平均 103人減 (H22-30年度)	年平均 →* <b>58人改善</b> (R2-6年度)

切れ目のない支援体制をワンストップで提供しているココット。みんなの笑顔に出会えます。



過去4回で5組が結婚!



町HP  
「子育て応援ナビ」

**結婚新生活への支援**  
**Q** 補助要件と周知方法は。  
**A** 条件は「夫婦共に婚姻年齢が34歳以下の世帯で、年収等条件を付して、3年以上継続して居住の意思がある者」です。新居の住宅費や引越費用を上限30万円補助します。Uターンなども視野に入れ、様々なツールを使い、町内外に広く広報をしていきます。



**好環境** すごくいい事業ですね。結婚・子育て世代が増えてくれば、少子化の改善につながります。小学生の親ですが、小川町は子育てには最高の環境だと思いますよ。

小野香菜子さん（高見）

**みんなの食堂**  
**Q** どのような内容か。  
**A** 「食事や学習を通じ、地域の大人とつながる」をコンセプトに、ココットの2階を活用し、ボランティアと小川高校生を主体に開催します。今年度は、まず小川小学校区からスタートし、食材は企業や農家の協力を得ながら、7回程度の開催を予定しています。

みんなの食堂には期待します。ココットは、子育てをしている私たちにとって自慢できる施設。知らない人もいるので、もっとPRしてほしいです。



澤田香緒里さん（腰越）

「こんな町で子供を育てたい!」もし、このような格付けをしたならば、常にランキングされる町であってほしい。

▼こちらもチェック!  
小川町子育て総合センター「ココット」



# 結婚・出産・子育て